

# なかま



プリンストン日本語学校

平成29年度 No.36

平成30年 2月4日

文責 荒川雄之 arakawa@pcjls.org



## 燦々プロジェクト



先週は心理カウンセラーのインザナ先生による講演会が行われた。教室定員の座席に加え、いくつか椅子の持ち込みをしたが、それでも立ち見の方が出る、溢れんばかりの盛況であった。燦々プロジェクトということで、本来なら父母会にその報告を委ねるところであるが、大きな示唆に富んだ講演であったので、学校新聞でも内容を一部紹介させていただくことにする。



**演題:「子どもが現地校で充実した生活を送るために、親ができることは。」**

**主な内容:【レジュメから】**

- 1 日本とは違うアメリカの学校制度(学校制度の違い)
- 2 アメリカの学校の義務
- 3 現地校でのいじめ対策の歴史
- 4 HIBによるいじめ対策
- 5 いじめ対策として学校が実際にやっていることは
- 6 子どもがいじめにあっているか疑惑がある場合は?
- 7 学校が生徒の安全対策として行っていること
- 8 特別支援教育について
  - ・学校で受けられる様々なサービス/IEPと 504plan から受けられるサービス/IEPと 504pla を受けるには
- 9 アメリカの学校でのコミュニケーションの常識
- 10 学校の先生やカウンセラーに連絡を取るべき時とは?
- 11 公立?私立?
- 12 個人の違いを認めながら教育をする 等

◆講演を聞き、多くの感想を持った。例えば、米国での「柔軟」な「個別支援」が徹底し「飛び級」等、秀でた生徒への優れた支援は、「学習指導要領」による、すべての子どもに等質の教育を施すことを主流とする日本とのスタンスの違いを感じた。また、「いじめ対策」においては、日本の「いじめ防止対策推進法」に示される「いじめの定義」が「児童等に対して、・・・該児童等と一定の人的関係にある他の児童等が行う心理的又は物理的な影響を与える行為・・・であって、当該行為の対象となった児童等が心身の苦痛を感じているもの」ということから判断の難しさが伴うが、米国においては「そうした言動をやめてほしい」「No」と相手に伝えることが必須とされ、その組織だった体制と併せて、対応をしやすくさせるものと感じた。紙面の関係上、講演内容の詳細は、父母会にお問い合わせを。



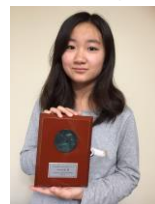
## JASLプロジェクト発表会

JASL部のプロジェクト学習発表会が実施されました。学習発表会に参加しなかったJASL部高学年生徒による発表会です。入学後わずか4か月のJASL2の生徒たちも見事に発表して立派であった、という小野教育部長の話は、参観していた会場の保護者の皆さんからも大きなうなずきをもって迎えられていました。写真は「妖怪」をテーマにした発表です。イザナギ・イザナミ神話や、江戸時代の鳥山石燕による「画図百鬼夜行」、戦後の水木しげるのマンガに至るまで、大変丁寧でよくまとまった発表となりました。◆因みに「百鬼夜行」とは、この世ならぬ者たちが、夜間にぞろぞろと歩き回る。この「百鬼夜行」に出会いやすいという日があるそうで、古の本によれば、12月は「辰の日」、1月2月は「子の日」とか。明日、2月5日は旧暦の12月20日「辰の日」に当たります。お子さんたちには夜遊びをさせぬように、くれぐれもご用心ください。



## お知らせ

- ◆**受賞**: 海外子女文芸作品コンクール優秀賞受賞のスーリアさんの手元に、記念の盾と賞状が届きました。
- ◆来年度**古本セールのための古本回収**が、本日行われます。詳細は先週配布の添付資料をご参照ください。



## 今後の予定

- 本日 漢字検定 12:20~13:20 (302/215)**  
※小1算数は213教室。日曜事務室はその時間は301教室。図書室は13:30~オープン予定。  
※漢字検定の席には、筆記用具以外は持ち込めません。ノート・問題集等は教室の後ろに荷物として置いてください。
- 進学懇談会 13:00~(112)(会場変更)**  
「進学におけるスポーツ、課外活動の意味」
- 2月11日 新一年生入学説明会 14:35~(304)**  
※新一年生**教室見学 14:15~**  
YMCAキャンプ説明会(304)  
高等部ミニ講演会(佐藤 仁 氏)
- 2月18日 入園説明会**  
プリンストン小合同授業 3・4時間目
- 2月25日 幼稚部体験入園**  
係担当部長連絡会 13:00~
- 3月 4日 冷泉彰彦氏講演会**  
「日米のカルチャーギャップと教育について」



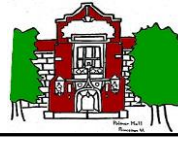
# なかま

プリンストン日本語学校

平成29年度 No.36

平成30年 2月4日

文責 荒川雄之 arakawa@pcjls.org



## 漢字の成り立ち ~羊は美しい 羊のお話①~ No.5

「羊」の漢字は、羊の角に関係していました。そして、大きいという漢字とつながって「幸せ」とか「美しい」という漢字ができました。

